

# 「カナダツガ製材を用いた木造軸組工法建築物の構造性能」 セミナー

●本セミナーは(社)日本建築士会の継続職能開発(CPD)の自習型研修プログラムです

戸建住宅の大半を占める木造住宅の構造性能の向上、および地震に強く長期にわたる使用が可能な木造住宅の普及促進は依然として重要な課題です。木造軸組工法建築物の柱・梁などの軸組部材には樹種・等級に応じた基準強度が与えられますが、耐震性能の確保に重要な耐力壁、床水平構面、柱脚柱頭接合部などの許容耐力には一般的に軸組部材の樹種・等級による差異は考慮されません。しかし、実態としてはこれらの許容耐力は軸組部材の樹種・等級により変化します。本セミナーでは、新たに2013年-2014年にカナダ太平洋沿岸林産物協会がカナダツガHem-Fir(N)製材を主な対象として実施した種々の構造実験による性能評価結果に基づいて、軸組を構成する製材の品質が建築物の構造性能に及ぼす影響について解説します。

13:30 受付開始

13:45 主催者挨拶 カナダツガ・パートナー協会 チャールズ・田中

14:00-16:45 「カナダツガ製材を用いた木造軸組工法建築物の構造性能」 三宅 辰哉 ((株)日本システム設計 代表取締役)  
「大型木造建築物の構造設計」

■講師: 三宅辰哉氏 略歴

- 1980年 名古屋工業大学工学部建築学科卒業 (株)日本システム設計 入社
- 1996年 名古屋工業大学大学院工学研究科博士後期課程修了 博士(工学)  
学位論文: 低層鉄骨造建築物における非構造壁の耐震効果に関する研究
- 2006年 (株)日本システム設計 代表取締役

■主要業務

- ・構造設計、量産型住宅の構法・構造システムの研究開発(1980年～)
- ・国交省総プロ 木質複合建築構造技術の開発・構造分科会委員(2000年～2004年)
- ・限界耐力計算による木造住宅耐震設計法マニュアル作成(2001年～2004年)
- ・大都市大震災軽減化特別プロジェクト震動台活用による構造物の耐震性能向上研究(2002年～2006年)
- ・木質建築物の基準の整備に資する検討委員会委員(2008年～)
- ・木造3階建て住宅の震動台実験実施WG委員(2009年)
- ・木造長期優良住宅の総合的検証委員会委員(2009年～)

■著書

日本建築学会: 建築物の耐震性能評価手法の現状と課題(2009年2月、共著)

主 催: カナダウッド カナダツガ・パートナー協会  
カナダ林産業審議会

後 援(予定): 国土交通省 独立行政法人住宅金融支援機構  
一般財団法人ベターリビング  
公益財団法人日本住宅・木材技術センター  
公益社団法人日本建築士会連合会  
一般社団法人日本木造住宅産業協会  
社団法人宮城県建築士会 一般社団法人東京建築士会  
公益社団法人愛知建築士会 カナダ大使館

問合せ先: TEL.03-5401-0536 松沢(まつざわ)

■仙台会場

日時: 2015年2月6日(金) 13:30~17:00  
会場: 宮城県建設会館 7階 第一、第二会議室  
宮城県仙台市青葉区支倉町2-48  
定員: 70名

■名古屋会場

日時: 2015年2月13日(金) 13:30~17:00  
会場: ウィンクあいち(WNC AICHI) 会議室1303  
愛知県名古屋市中村区名駅4-4-38  
定員: 80名

■東京会場

日時: 2015年2月20日(金) 13:30~17:00  
会場: 砂防会館 六甲  
東京都千代田区平河町2-7-5  
定員: 80名

※必要事項をご記入の上、FAXでお申込ください。

申込用紙 FAX.03-5401-0538



受講会場 ※○印をつけてください	仙台	名古屋	東京
------------------	----	-----	----

フリガナ 貴社名		支店・事業所・部署	
役職		フリガナ 氏名	
住所	〒		
TEL		FAX	※セミナー日の数日前に受講票をファックスにてお送りします。
E-mail		ホームページ	